



全日本自治団体労働組合
北海道本部
〒060-0806 札幌市北区
北6西7北海道自治労会館
電話 011-747-3211
FAX 011-700-2053
編集・発行 谷川 広美

第115回 道本部中央委員会

自治労がめざす政策実現

あいはら再選に全力!

「労使関係ルール」全単組で

道本部は2月3日、自治労会館で第115回中央委員会を開き、355人(うち女性37人、42%)が参加した。2012春闘方針、当面の闘争方針などを決定し、新たに執行委員2人を選出した。闘争宣言では、春闘、公務員制度改革、脱原発の取り組みをはじめ、第23回参議院選挙に現職「あいらくみ」の再選をめざすことを採択、組織の総力をあげる。



あいらくみ参議院議員に推せん状を渡す山上委員長=2月3日、自治労会館

「ずいぶん、はつても」の対馬孝且元参議が、2月7日亡くなった。峰崎前参議は対馬さんの後継者。じつても、はつても、はいつくばつても勝ちぬく」と力をこめた演説は名文句として語り継がれている。自治労は「あいらくみ

朝風

この参議院の再選にむけ、推薦を決めた。住民の間近で働いているからこそ、何が必要で大切なかがわかる。公共サービスを担う自治労組合員の声を、あいらくさんに託し、「じつても、はつても、はいつくばつても勝ちぬこう!」

本号の紙面
23面
第115回 中央委員会質疑
あいらくみ国政報告
おいしいものプレゼント当選者
4面
政治集会・女性交流集会
職場だより、子ども・子育て

あいらくみ参議院議員
あいらくみ
第23回参議院議員選挙
組織内候補として推薦決
定をいただきましたありがとうございます

あいらくみ参議院議員として5年
目に入った。組合活動だ
けでは解決できない、立
法の課題を解決していく
決意で立候補し、活動を
進めてきた。民主党が政

権を取り、みなさんの期
待に応えられていなく、
国会にいてはじけたる思
いがある。しかし、民主
党が政権を取ったことは
違っていない。確実に、
地方や労働者に目をむけ

て取り組んでいる。政
権の中からこそ、自治
の席を一つでも多く確
保する必要がある。公共
サービスの充実、格差社
会の解消、平和国家の創
造にむけてしっかりと頑張る。



執行委員長 山上 潔

国家公務員制度改革関
連四法案は、先が見通せ
ない状況だが、自立的労
働者の確保は、先が見通
せない状況だが、自立的労

成功させよう。エネルギ
ー政策の転換と脱原発社
会を実現させよう。
政治闘争について、政
権交代によって民主党で

願います。
なればできなかった地
方交付税の増額、高校授
業料無料化など多くの改
革・改善が行われてい
る。額に汗して働こうと
する。若者や弱者を
あいらくみに託す政治の
復活を許してはならない。
来年の参院選は、自治
労のめざす社会や政策の
実現にむけ、あいらく参
議院議員の総力をあげて
進めていく決意である。
みなさんのご理解と
一層のご協力を心から
願います。

道本部あいらくみ

連合が今春闘で掲げ
る、適正な成果配分の追
求と、内需拡大、雇用
拡大・景気回復、日本経
済の持続可能な成長をめ

「さようなら原発100
0万人署名」運動は未
来の日本の姿・形を決め
る重要な意義を持つ。放
射能汚染で住むことがで
きない状態を忘れず、二
度と不幸な事故を起こさ
ないために、何としても
成功させ、エネルギー政
策の転換と脱原発社会を
実現させよう。

対自治体闘争ゾーン
の取り組み
具体的戦術
2月15日(水)~22日(水)
2月17日(金)
2月15日(水)~3月末
2月28日(火)
2月29日(水)~3月8日(木)
3月6日(火)~3月9日(金)
3月9日(金)
対自治体闘争自治労道本部統一行動
29分時間内くい込み集会

JICHIRO スケジュール	
2月	
23日(木)	ストライキ批准投票道本部集約・本部報告日 全国町村評議務省・全国町村会交渉(東京)
24日(金)	第33回全国町村職総決起集会(東京) 青年部第3回幹事会(札幌市・自治労会館)
25日(土)	2012青年部政治集会(~26日、札幌市・自治労会館) 第10回自治労臨時・非常勤等職員全国協議会 総会(東京・有明)
28日(火)	道本部第11回執行委員会
3月	
2日(金)	第1回道本部公務員制度改革対策委員会(札幌市)
8日(木)	連合北海道2012春季生活闘争全道総決起集会(札幌市)
道本部ホームページ	
自治労北海道	ユーザー名:hokkaido
組合員専用ページは	パスワード:jichi2009

弱者をぞんざいに扱う 政治の復活許さない

弱者をぞんざいに扱う
政治の復活許さない
弱者をぞんざいに扱う
政治の復活許さない

弱者をぞんざいに扱う
政治の復活許さない
弱者をぞんざいに扱う
政治の復活許さない

弱者をぞんざいに扱う
政治の復活許さない
弱者をぞんざいに扱う
政治の復活許さない

妥結結果書面で

妥結結果書面で
妥結結果書面で
妥結結果書面で

妥結結果書面で
妥結結果書面で
妥結結果書面で

妥結結果書面で
妥結結果書面で
妥結結果書面で

脱原発 ラストスパート

脱原発
ラストスパート
脱原発

脱原発
ラストスパート
脱原発

脱原発
ラストスパート
脱原発

成功させよう!
さようなら原発
100万人アクション

3.11福島現地集合
3月11日(日)13:00~
郡山市・開成山球状

3.24さようなら原発
100万人署名集約集会
3月24日(土)13:30~
東京・日比谷野外音楽堂

ラストスパート!
さようなら原発100万人署名
■2月29日最終集約
自治労道本部は30万筆を目標に取り組んでいます

225 単組・総支部 201,796 筆
(2月16日現在)

シリーズ 子ども・子育て新システム VOL23



約3年で「総合こども園」に移行?!

1月31日、20回目となる「子ども・子育て新システム」基本制度ワーキングチームが開かれ、とりまとめが行われました。法律自体は2013年度実施ですが、まずは「子ども・子育て会議(仮称)や国の基本指針など可能なものから段階的に実施されます。消費税の引き上げと連動する形で15年から3年程度かけて、満3歳以上の子どもを預かる保育所を、すべて「総合こども園」に移行させる方針です。

しかし、幼稚園にはそういった期限は設けていません。そのうえ私学助成も存続されます。また、待機児童の多くを占める0~2歳児の受け入れが義務化付けられなかった点など、まだまだ不安要素があります。今回のとりまとめで一段落となれば良かったのですが、国と地方の費用負担割合も結論が出ていないことや、公立施設の財源問題など過大な山積しており、今後も粘り強く取り組んでいく必要があります。

【空知地本発】2月4日から開かれた「第43回ふかがわ水雪まつり」に自治労推進委員会として参加し、3つの行事を主催しました。当日は、自治労推進委員、青年婦人部などから18人の組合員が参加し、協力して行事を進めました。午前中に行われた



途中で底をついた「お菓子のつかみどり」



専用のかまくらに陳列された「雪だるま」

子どもの笑顔で疲れ吹き飛ばす



職場だより

子が底をつき、残念ながら「まごころ雪だるま」には113人の子も参加し、思い思いの雪だるまを作りました。それは専用のかまくらに陳列され賑やかに華を添えました。「お菓子のつかみどり」には、約1000人の子も集まり大盛況となりました。列の最後には、用意したお菓

ら参加できない子どもも出てしまいました(ごめんなさい!)。その後の「子ども花火大会」では、手持ち花火、ステージ上の打上花火で会場を盛り上げました。さまざな改善点はありましたが、子ども達の笑顔で、疲れも吹き飛び大変充実した一日となりました。(深川市職労書記次長・村田真紀)



「国政に!と話があった時、本当に悩んだ」というあいはらさんのホンネに、参加者が聞き入った。左から中村京極町議、あいはら参議、小原女性部書記長=1月29日、国際ビル

女性部 あいはらさんのホンネ聞けた

1月29日、札幌市・国

際ビルで女性政治学習会を開き76単組総支部157人が参加した。自治労が、来夏の参議院選挙に擁立を決めた『あいはらくみこ』さんと、『政治』を身近に感じてもらおうとを目的に、あいはらくみこ参議、中村厚子京極町議、道本部女性部小原書記長による「ホンネのトーク・ホンネの政治」と題したトークセッションを行った。道本部在籍中のエピソードや、パワフルな『あいはら』さんが、悩みなながらも前進する姿は、自分たちと重なり、身近に感じる機会となった。

また、自治労が住民の声を政治の場に届ける必要性や、正規・非正規職員が一緒に取り組むことが大切だと学んだ。参加者は、「楽しくアツ

脱原発! 海と子どもを守る」1月28日、自治労会館で第31回女性交流集会を開き、8単組総支部3消防協158人が参加した。集会では、岩内原発問題研究会代表の斉藤武一さんが「原発から海と子どもを守りたい」と題し、紙芝居形式で講演した。原発のもたらす身体的被害や、情報操作によって、目の前の利益に地域が動かされていく恐ろしい現

実を知ることをできた。参加者は「なぜ反対なのか理解できた」「放射能の恐ろしさを多くの人に伝え脱原発運動に繋がった」と感想が出された。次世代や、住民の生活を守るために脱原発の運動が大切だと確認した。5つのテーマの分散会では、子どもを預ける場所がない。定年まで働く不安などが出された。また、保育所民営化の話から、財政難の厳しい時代だからこそ正規・非正規にかかわらず、働く仲間として労働条件改善の必要性を確認した。

脱原発! 海と子どもを守る



紙芝居を使って講演する斉藤さん=1月28日、自治労会館

【高柳薫さんを労う集い】2月3日、42年6カ月間労働組合に関わり、自治労道本部委員長、連合北海道会長として活躍した高柳薫さん(現・北海道ろうきん理事長)を労う集いに、150人が集まった。高柳さんは、「『社会的影響がある労働運動をしたい』という気持ちで活動してきた。今後は、労働福祉団体の立場から取り組みをすすめていきたい」と、お礼と決意の言葉を述べた。

今後は労働福祉運動で

あいくみの国会だより



早いもので、皆さんからご支援を頂きましたが、震災により明らかとなってきた公共サービスの脆弱化、相変わらずの公務員バッシング、大阪市には改選を迎えます。さまざまな方達と意見交換をさせていただき、再び住民の声政策として実現する選挙に挑戦することとなり、さる2月3日、自治労北海道本部中央委員会において、参議院選挙の組織内候補として推薦確認を頂きました。決意表明の時間もお話をさせていただきました。2月6日、東京にて大や雇用不安など、許せない状況にあることを私たちは全体で確認しなければなりません。自治労は、住民に一番近いところで仕事をしています。その声を政策として実現するため、ともに頑張ります。2月6日、東京にて

忙中余話

道本部中央 全員入学して地方に残り委員会も終わりました。しかし、春はまだ遠く、空知地方を中心に雪による交通障害。全道の皆さんには、大変お世話になりました。忙中余話と似たような言葉として、「忙中、閑あり」があります。「忙しい中に聞くつもりはありませんが、〇〇が耳に入り、〇〇が視界に入ると、中国の言葉「アクレシブ」な行動が、冷静に「閑」を、自らが見つけ出すという「忙中、閑あり」でがんばります。(小林一司)

デザイン募集 3/1必着
「メーデー手ぬぐい」
①「祝 第83回全道メーデー」の文字を入れる
②イラストのほかに元気、連帯をイメージする文字を必ず入れる
～募集対象 連合組合員とその家族～
くわしい募集要領は 自治労北海道 検索
組合専用ページ 2/10付をご覧ください